

## 平成 21 年度 幸区区民会議 第 7 回 安全・安心・生きがい部会

開催日時 平成 22 年 1 月 14 日（木） 午前 9 時 30 分～11 時 30 分

会 場 幸区役所第 2 会議室

参加委員

専門部会 A 委員：松世部会長、三浦副部会長、萩原委員、菅野委員、綱川委員

事務局：（企画課）渡邊課長、高相課長補佐、蓬田課長補佐、小出主査、小俣職員

- 議 題
- 1 地域防犯活動の推進について
  - 2 自転車通行のマナー向上について
  - 3 さいわい区民フォーラム 2010 について
  - 4 その他

開会

司会：渡邊課長

配布資料の確認を行いました。

会議公開について説明し、了解を得ました。

議事

進行：松世部会長

開会あいさつ・これまでの経過の振り返り

松世部会長がこれまでの経過、特に 12 月に開催された全体会での部会活動経過報告に対して出された意見の内容等について振り返りました。

平成 21 年度 A 部会の検討のまとめについて

事務局から資料 1 に基づき平成 21 年度の A 部会の検討のまとめ案について説明しました。これを基に意見交換を行いました。

### 1 地域防犯活動の推進について

（取組 1）地域での防犯活動をもっと知ってもらう について

（事務局）このテーマに付随して、ここでわんわんパトロールのモデル実施の経過について報告させていただきます。モデル実施として、サウザンドシティ（幸区新塚越の大型集合住宅）のペットサークルに声をかけお願いをしたところ、取り組んでいただけということだったので、昨年 12 月の会合でチラシ兼参加申込書（参考資料として委員に配布）によりメンバーの方に声をかけていただきました。近々活動が始まる予定です。隊員証もお渡ししています。（委員に現物の見本を提示）

（綱川委員） サウザンドシティの付近、線路の近くでは夕方になると犬を連れて歩いている方々がたくさんいる。そういう方々をお願いができると良いなと思っていました。

（事務局） 今回はペットサークルの中で、賛同者の方々が参加してくださることになっています。ペットは犬とは限らないのですが、このマンション内でペットを飼っている方は、必ずこのサークルに入ることになっているそうです。

（松世部会長） 今回の取組で一步前進するということはいえると思います。

(事務局) どれだけの方にご参加いただけるのか、またどのような反響があるのか、経過を見ていきたいと考えています。川崎区の三澤さん(先行実施事例)の話を聞いた時も、モチベーションの維持が課題の一つであるということをおっしゃっていました。その為には情報提供の必要性などの意見も出ていましたが、まずいかに参加してもらうか、実施していくかという段階です。できるだけ参加しやすい形が必要だと考えられます。

(萩原委員) 南河原公園の緑道も多くの愛犬家の方々の散歩が見られます。宮前区では、認知症をテーマとしたある活動グループがわんわんパトロールの活動を生かして、徘徊者の見守りをしているという話を聞きました。パトロール活動はそういった活動や支援もできるんだなと感じました。うまく広がり、連携できるようにしていけると良いです。

(綱川委員) 住んでいる所と身近な地域でできるのが良いですね。なかなか直接声をかけるのは難しいかもしれませんが、広げていきたいです。

(三浦副部長) 獣医師会に声をかけて、病院に呼びかけのチラシを貼ってもらったりしてはどうでしょうか。

(事務局) 現段階ではモデル実施ですので、まずは取り組んでくれそうな方となっており、まだ区全体に声をかける形にはなっていない現状があります。

(三浦副部長) 新しい集合住宅もどんどんできています。ペットサークルなどがあったら声をかけてみたいです。

(事務局) サウザンドシティについては、ペットサークルの方が区役所の衛生課によく顔を出されていて、その他の講習会などでもつながりができていたことがあり、まず声をかけさせていただきました。その他、ペットサークルがどこにあるのかというのは、行政では把握していません。

(松世部会長) サウザンドシティでの活動が目に見えるようになってきて、周りの方も認知をしていくようになると良いですね。そうになると活動が広がっていくと思います。

(事務局) そのようになってきたら、チラシをもっと広く配っていくことも検討していきたいです。

(コンサルタント) モデル実施ということで、現段階では手広くやることより、確実にやっていくことが大切です。隊員証の作成などにもお金がかかっており、あまり最初から拡大しすぎるのではなく、徐々に様子を見ながら広げていく必要があると思います。

(事務局) エリアをある程度絞っていくことも重要と考えています。地域に数人ずつしか活動者がいなければ、なかなか見える活動とはなりません。まとまりのある地域内で、活動が集団として行われていることが活動を継続させ、効果をあげていく上でも重要だと思います。地域に活動を見てもらう必要があります。

## **(取組2) 地域が青少年に関心をもち、青少年が犯罪の加害者・被害者にならないようにするについて**

(三浦副部長) 以前大型店舗の店長と警察が集まって話し会える場があると良いという意見が出ていたと思いますが、実現性はあるのでしょうか。

(事務局) 大型店舗の方々が集まる場がないのが現状です。昨年度の部会でも警察から働きかけてもなかなかうまくいかないという話もありました。集まってもらうより訪ねていく方が、可能性があると考えています。

(松世部会長) こちらは資料にあるように、まずは保護司会と協働で働きかけていくということです。まず保護司会の会長と話をしてみたいと思います。

あいさつ運動の方では、7月を区全体の強化月間として、運動強化していこうということです。

- (事務局) 7月をきっかけに機運を盛り上げていくために、既存の団体に働きかけていきたいと思います。
- (綱川委員) 今朝も、寒い中小さい子どもとお母さんを見かけて、知らない方だったのですが、とてもかわいかったので、「いってらっしゃーい」と声をかけたら、向こうも喜んで手を振ってくれ、お母さんも「おはようございます」と返してくれました。やはり声かけが大事ですし、区全体の強化月間があれば、とても良いと思います。ほんのひと声ですごく気分もよくなります。
- (菅野委員) PTAの中でも、7月が社会を明るくする運動や県の運動の強化月間であることを知らない方が多いのが現状です。区P協の運営委員会で「7月が強化月間なので連携してやっていきましょう」と言うことはできると思います。

## 2 自転車通行のマナー向上について

### (取組3) 大人世代の自転車利用者に意識向上の働きかけを強化する について

- (松世部会長) インパクトのある広報について、御意見をいただければと思います。例えば、危険性や罰金を全面に、目立つようにアピールしたものでしょうか。
- (三浦副部会長) 幸区が自転車事故多発地域に指定されている。これをそのままアピールし、知っていただくことが一番だと思います。罰金や事故の際の賠償金の事例などを中心にアピールしてはどうかという意見もありました。
- (事務局) 警察署や交通安全が作成した既存のチラシはいくつか存在するのが現状です。配布方法や内容など、何か新しい視点や手法が求められます。老人クラブや小中学生を対象とした教室などは開催例もあります。
- (菅野委員) 今年度は幸区PTA協議会で主催して、区内の小中全学校の生徒や保護者を対象とした交通安全教室を開催しました。警察の方にも来ていただきました。高校は対象となっていませんでした。
- (松世部会長) 若い世代、高校生などのマナーが問題になっているので、チラシができれば高校にも配れないでしょうか。
- (三浦副部会長) あとは区内の会社、事務所等にも配れると良いです。自転車置き場に貼っておくのも良いと思います。
- (松世部会長) 区民会議として、チラシを発行しけたら良いということでしょうか。配布は高校生など社会人を重点的に、具体的な配布先や方法等については、事務局におまかせしたいと思います。いかがでしょうか。
- (三浦副部会長) 良いと思います。チラシやポスターの内容としては、幸区の状況をぜひ入れていただきたいです。
- (松世部会長) TSマークや賠償保険の認知を高めようという話もありましたが、本来の趣旨は「保険に入っていれば安心ですよ」ではなく、事故を起こさないようにしてほしいということです。
- (綱川委員) 駅の自転車預かり所などでも啓発のチラシが配布できると良いと思います。

2月26日の全体会での部会の検討のまとめの報告者について協議し、「現状と課題」を三浦副部会長、「まとめ」を松世部会長が報告することを決定した。

## 3 さいわい区民フォーラム2010について

事務局が資料2に基づき、A部会が企画運営を担当する分科会の、開催内容のたたき台について説明し、意見交換を行いました。

#### 分科会の運営について

検討の結果、テーマとしては「自転車通行のマナー向上」を取上げ、クイズ形式等を取り入れ、会場とやりとりをしながら、全体の運営をしていくことを決定した。主な意見は以下のとおり。

(松世部会長) やはり自転車の問題は、区民アンケートでも問題意識が最も高かった問題であり、日常的な身近な問題なので、取上げると良いと思います。

また参加しやすい形を工夫したいです。クイズ形式の提案は大変良いと思いました。出題は文字だけでなく、絵やイメージをスライド等で示せるとより良いと思います。

当日は会場はどのようになるのでしょうか。パーテーションで仕切るのですか。

(事務局) 仕切りまではなかなかできないかなと思います。会議室の前後にそれぞれ集まっていただくような形を想定しています。

(三浦副部会長) AとBの分科会に参加者の偏りが出ないようにしたいですね。

(事務局) 各委員でぜひたくさんお声がけいただきたいと思います。

(萩原委員) 老人会などにも声をかけてみてはどうでしょうか。

(綱川委員) クイズの問題で「自転車事故に巻き込まれるのは高齢者が多い。か×か」などの世代に関わる出題を入れると良いと思います。

(松世部会長) クイズは何かイラスト等を見せる形式がとれるとよいと思います。難しいかもしれませんが。

(三浦副部会長) 会場からは、自転車で危い思いをした経験があるか、あればそれはどういう状況だったのか、という事例も聞いてみたいです。

(萩原委員) 例えば朝8時ごろの通勤時の自転車の通行が多い時間帯に区内のある場所を実際に写真を撮って、見せたりしながら進めていけると良いと思います。現場を見せたほうが、参加者も実感がわくでしょう。

クイズのたたき台や進行のしかたなどについては、事務局が案を作成し、委員と文書でやりとりをして決定することとした。

役割分担についてはだいたい次のように決定し、今回欠席した委員はこの役割分担のどこかに加わってもらったこととした。

- ・ 導入司会：コンサルタント
- ・ クイズ進行：三浦副部会長、菅野委員、
- ・ 記録・全体会報告：松世部会長、萩原委員、
- ・ 会場意見聴取進行役：綱川委員、
- ・ マイク回し：

#### 展示パネルの内容について

(三浦副部会長) 自転車販売店にお願いし、安全に通行するための自転車の整備のポイントを紹介するようなパネルもあると良いと思います。TSマーク交付の際の11の点検項目など良いでしょう。

わんわんパトロールについても、サウザンドシティで動き出している活動があれば、その様子などもぜひ紹介したいです。

## 4 その他

クイズの問題や素材、その他展示のアイデアなどについては、2 月第 1 週までに各委員から事務局に持ち寄ることとした。

分科会の具体的な進行については、本番前に一度部会委員全員に集ってもらって、シナリオに基づいてリハーサルを行う予定。日程は別途調整することとした。

（以上）